

住宅用火災警報器はどこにつけるの？

すでに取り付けられた方も、再度ご確認ください。

住宅用火災警報器は、煙を感知する「煙式」を「寝室」に取り付けます。
子供部屋などでも「寝室」として使用している部屋にはすべて取り付ける必要があります。

寝室が2階以上にある場合は、「階段」にも「煙式」を取り付けます。

義務ではありませんが、台所には熱式の受託用火災警報器の設置をおススメします。

取り付けは、ドライバーで**簡単**に行えます。



住宅用火災警報器の設置例

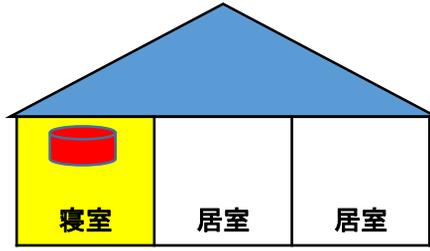


具体的な設置例は次のページへ！

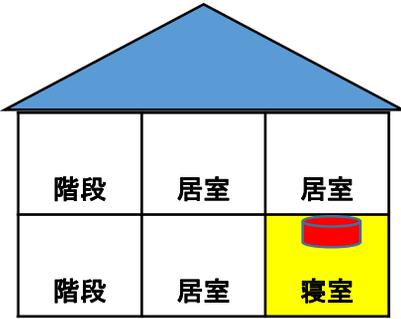
設置例

 : 警報器

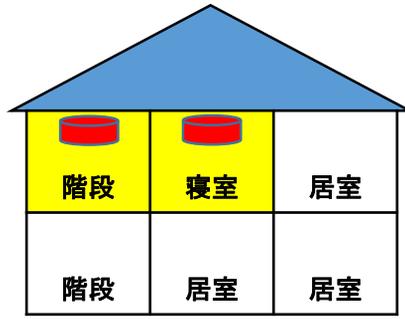
1階建て



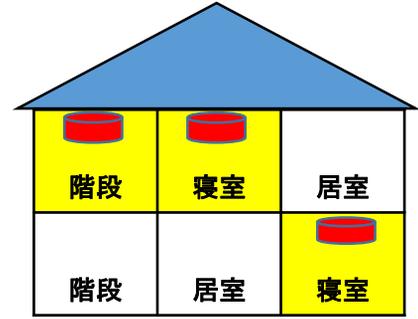
2階建て



寝室1階のみ

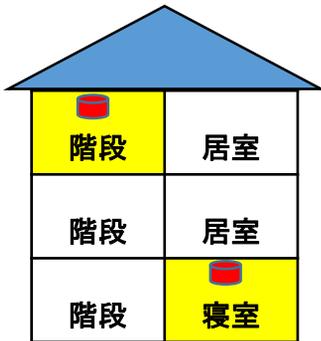


寝室2階のみ

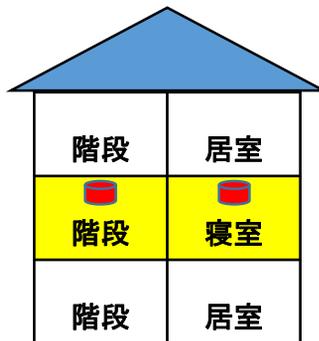


寝室1・2階

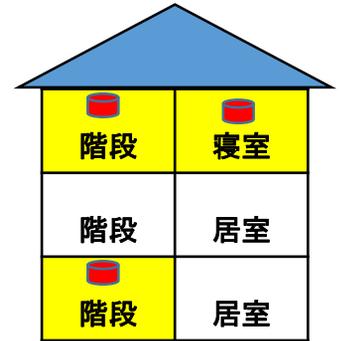
3階建て



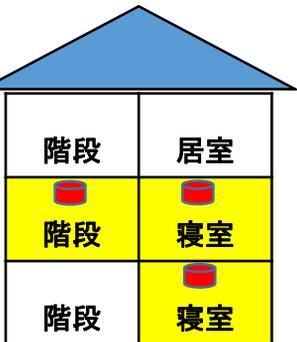
寝室1階のみ



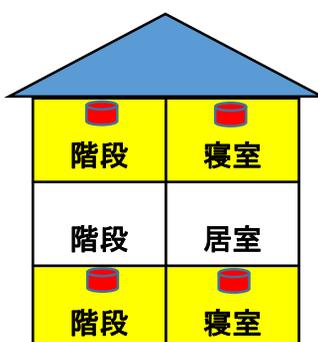
寝室2階のみ



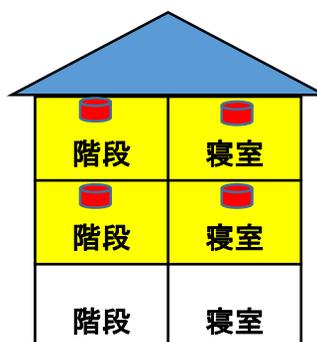
寝室3階のみ



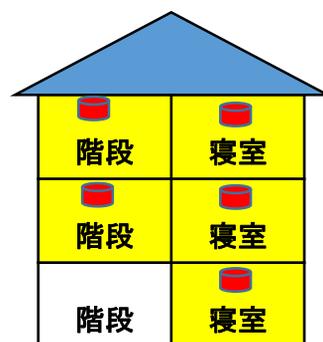
寝室1・2階



寝室1・3階

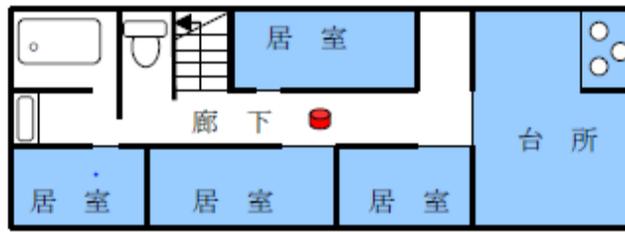


寝室2・3階

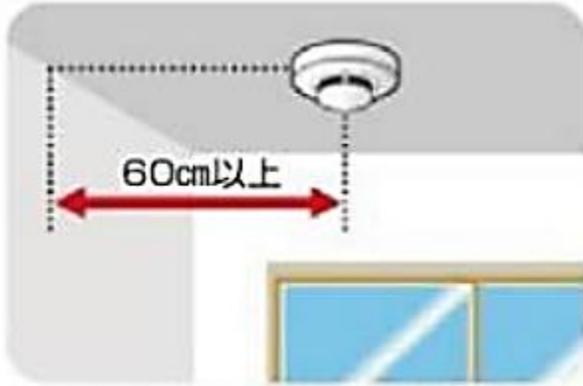


寝室1・2・3階

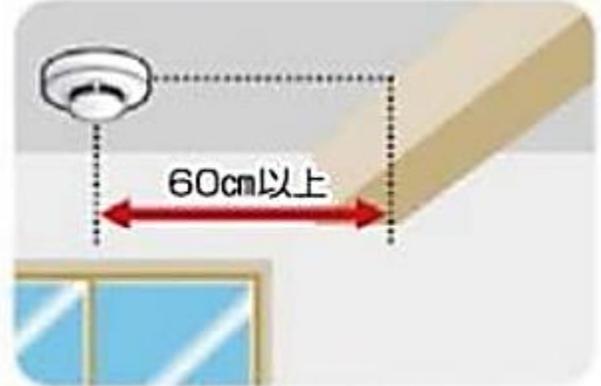
警報器を設置する必要がなかった階で寝室を除く居室（7㎡以上）が5以上ある場合



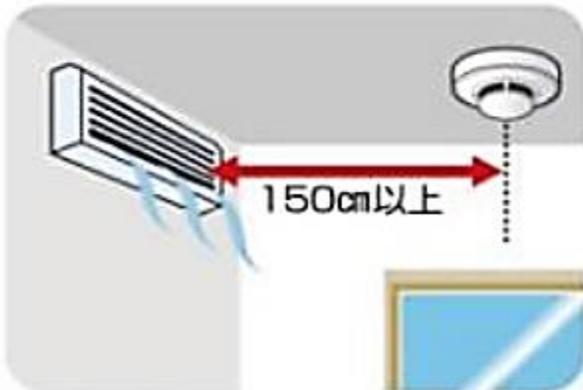
取付位置



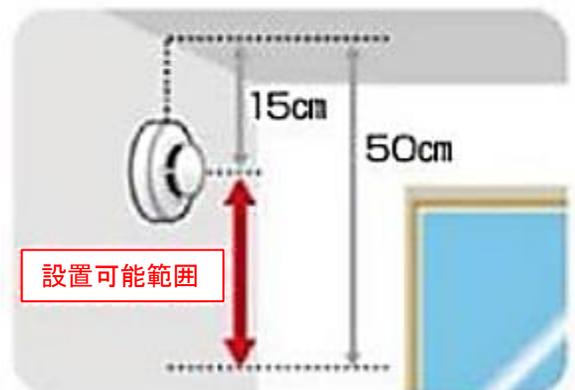
壁面からの間隔



はりからの間隔



エアコンや換気扇からの間隔



天井からの間隔

住宅用火災警報器の設置位置はご理解いただけましたか？

ご家庭の必要な場所に、正しく設置しましょう！

設置した後は、維持管理も忘れずに行いましょう。

